

製品名: PTEN (7H2) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM00755**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100
分子量	-

抗原情報

遺伝子名	PTEN
別名	PTEN; MMAC1; TEP1; Phosphatidylinositol 3; 4; 5-trisphosphate 3-phosphatase and dual-specificity protein phosphatase PTEN; Mutated in multiple advanced cancers 1; Phosphatase and tensin homolog
遺伝子 ID	5728
SwissProt ID	P60484
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

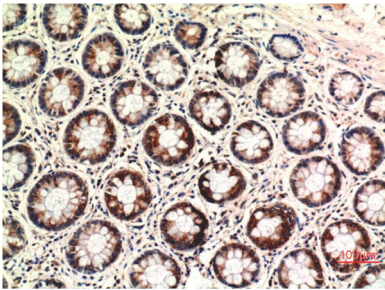
背景

腫瘍抑制因子。二重特異性タンパク質ホスファターゼとして作用し、チロシン、セリン、およびスレオニンリン酸化タンパク質を脱リン酸化します。また、脂質ホスファターゼとしても作用し、ホスファチジルイノシトール3,4,5-トリスリン酸、ホスファチジルイノシトール3,4-ジリン酸、ホスファチジルイノシトール3-リン酸、およびイノシトール1,3,4,5-テトラキスリン酸からイノシトール環のD3位のリン酸を除去します。in vitroにおける基質選択性の順序は、PtdIns(3,4,5)P3 > PtdIns(3,4)P2 > PtdIns3P > Ins(1,3,4,5)P4です。

研究分野

細胞生物学

画像データ



PTEN (7H2) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。